平成26年3月

お客様各位

株式会社 陽進堂

「使用上の注意事項」改訂のお知らせ

HMG-CoA還元酵素阻害剤 - 脂質異常症治療剤 -

8貝共市北/ロ塚月) 日本薬局方

シンバスタチン錠

シンバスタチン錠5mg「YD」 シンバスタチン錠10mg「YD」 シンバスタチン錠20mg「YD」

旧名称: シンスタチン錠 5mg シンスタチン錠 10mg シンスタチン錠 20mg

今般、自主改訂により下記の通り使用上の注意事項を変更致しましたので、お知らせ申し上げます。(下線部分が変更箇所です。)

今後のご使用に関しましては、下記内容をご参照下さいますようお願い申し上げます。

なお、このたびの改訂添付文書を封入した製品がお手元に届くまでには若干の日数を要すると 思われますので、ご使用に際しましては、ここにご案内申し上げました改訂内容をご参照賜りま すようお願い申し上げます。

記

改訂後	改訂前(部移動)
 【禁忌】(次の患者には投与しないこと) (1)~(3) 変更なし (4)イトラコナゾール、ミコナゾール、アタザナビル、サキナビルメシル酸塩、テラプレビル、コビシスタットを含有する製剤を投与中の患者(「相互作用」の項参照) 	 [禁忌] (次の患者には投与しないこと) (1)~(3) 省略 (4)イトラコナゾール、ミコナゾール、アタザナビル、サキナビルメシル酸塩、テラプレビルを投与中の患者(「相互作用」の項参照)

[使用上の注意]

3. 相互作用

変更なし

(1) 併用禁忌(併用しないこと)

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
変更なし		
アタザナビル	横紋筋融解症を含	これらの薬剤
レイアタッ	むミオパチー等の	は CYP3A4 を阻
ツ	重篤な副作用が起	害し、本剤の代
サキナビルメ	きるおそれがある。	謝が抑制され
シル酸塩		る。
インビラー		
ゼ		
テラプレビル		
テラビック		
コビシスタッ		
トを含有する		
<u>製剤</u> スタリビル		
ド		
<u> </u>		

(3)併用注意(併用に注意すること)

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序•危険因子
変更なし		
アミオダロン	併用により本剤の	機序不明
アムロジピン	AUCが上昇し、横紋	
ベラパミル	筋融解症又はミオ	
ジルチアゼム	パチーが起きるお	ジルチアゼム
	それがある。	により CYP3A4
		<u>を介する本剤</u>
		の代謝が抑制
		されるおそれ
		<u>がある。</u>
変更なし		

[使用上の注意]

3. 相互作用

省略

(1)併用禁忌(併用しないこと)

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
省略		
アタザナビル	横紋筋融解症を含	これらの薬剤
レイアタッ	むミオパチー等の	は CYP3A4 を阻
ツ	重篤な副作用が起	害し、本剤の代
サキナビルメ	きるおそれがある。	謝が抑制され
シル酸塩		る。
インビラー		
ゼ		
テラプレビル		
テラビック		

(3)併用注意(併用に注意すること)

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
省略		
アミオダロン	併用により本剤の	機序不明
	AUCが上昇し、横紋	
	筋融解症又はミオ	
アムロジピン	パチーが起きるお	
ジルチアゼム	それがある。	
ベラパミル		
省略		

〈使用上の注意の改訂理由〉

- ・ [禁忌]及び[使用上の注意]の「相互作用」の項へ「コビシスタットを含有する製剤」を追記 相手薬の添付文書との整合性を図るために記載整備を行いました。
- ・ 「相互作用」の項へ「ジルチアゼム」を追記 相手薬の添付文書にもシンバスタチンが記載されたため、本剤の添付文書についても見直し、機序の整合を図 りました。

〈参考〉

DSU No. 228(2014年4月)掲載予定

改訂添付文書情報につきましては、陽進堂ホームページの医療関係者様向けサイト(http://www.yoshindo.co.jp/)及び総合機構の医薬品医療機器情報提供ホームページ(http://www.info.pmda.go.jp/)にも掲載しております。

なお、PMDAによる医薬品医療機器情報配信サービス「PMDAメディナビ」にご登録頂きますと、医薬品の重要な安全性情報がタイムリーにメール配信されます。(http://www.info.pmda.go.jp/info/idx-push.html)

お問い合わせは、担当MR又は弊社営業本部までご連絡ください。

㈱陽進堂 営業本部 ■ 0120-647-734

以上